〔第三種郵便物認可〕　昭和十二年五月二十六日　聲の都　新聞　〔水曜日〕　第四千九百三十二號　〔一〕

夕刊
五月二十五日發行
定價一ヶ月金六拾五錢
廣告料金（普通欄）金六拾錢（五號十二字詰一行一回）
發行所　聲都新聞合資會社
印刷所　聲都新聞合資會社
印刷人　伯木智
印刷所　東京市麹町區平河町二丁目六番地
發行所　聲都新聞合資會社
（タイライワ號）
電話五六四四番
（日曜祭日翌日休刊）
東京一〇八五番

隨筆……關西四國の旅

山田生

二

都おどりを見た木念仁の吾々には鑑識眼のある筈もないが、實に洗練されたものだ、そしてその踊りと衣裳、化粧、はやしと舞臺、それ等が渾然として調和してゐる、流石とうなづかれる殊にその背景がいゝ、背景を見ただけで一圓の値打ちはたしかにある

中京區土手町夷川上ろに維新の元勳木戸孝允公の養嗣木戸忠太郎氏を訪ねて蒐集の逢麿を見せて貰つた氏は逢麿蒐集の權威者だ、所藏實に二萬、これが今度の旅行中の大なる收穫の一つであつた、歸りに本戸公の終焉の間を拜觀した、長くも明治大帝はこの度もその病床を見舞はれたさうである、此時保存物となつてゐる

今更言ふまでもないが京都は觀光の都市だといふ都をつく〴〵感する、日本にはこういふ都市が一つ位あつていゝ、商工業都市の眞似などはせずにこのまゝの京都の形を保存して欲しい人口が他都市に追ひ越される事などを考へる必要はない、大阪や名古屋などを羨んではいけない、大阪や名古屋が林立しても眞似られない誇いものが京都にはあるのだ

○

高松から高知に通ずる土讃線の中吉野川に添ふ部分の溪谷美は實にいゝ、吉野川の水は特に群青を解かした様な色（或は雨上りのためだつたかも知れぬ）で奇岩怪石に激する光景は何とも言へない、點綴する岩つゝじの海紫の莖々たる姿もいかと思ふ

運命

大竹　秋平

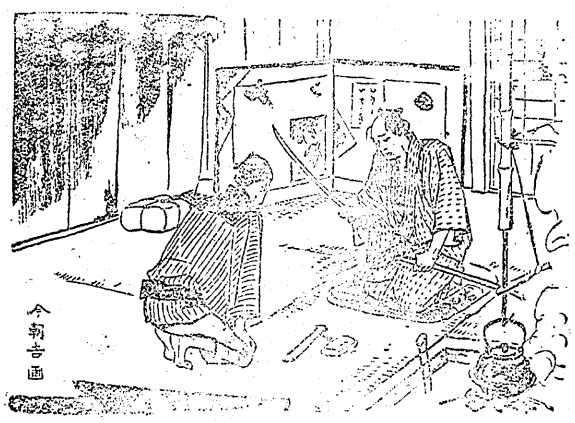
天鵞絨色の島とでも云つて置かう……
然しその島は何處にあるか
繪の中にか、又は夢の中にか
私は空想を次鉢にくべる
それが煙となつて高く上がる
煙が君の魂のなかに染み込んで行く
有樣を眺めたい
そら、そこへ煙が上つてゆく
煙が君の身体を包む

伊豆吟行

華生

修善寺にて

弘法の御法の出湯に汚ふ
湯に浸つて杜けんを聽くや修善寺
額ければ鐘樓殿の姿あり
細家や鮑魚料へば菜動く
夜叉王の昔偲ぶやこの出湯



地方性を都會性

藤本　光孝

三

かと思ふと、何か國家的な祝祭日のおきまり記事以外には、ひろい意味での社會的な視角を全然もたず、始めから終り迄その新聞社の在る一地方のみの、ノミは、地方の人達が都會的なその地方が片時も忘れた位のニュースに飢えてゐるのと何でも彼でもニュースまで掲げて、只々全同じでよからう）同時にそのニュースのスペースをそれ以外のニュースのみ報じて足れりとしてゐるかに見える新聞とが一度よく見て置きませんと、これで完全とは云ひ難いのである

だが、嚴密な意味で云つて、新聞紙といふものの公的立場から批判すれば、こゝ『その地方の新聞』であるべきである

○

話は樂屋落ちになるが、此の方の方は私共見たいに固定した讀者の中吉野川に添ふ部分

蜘新娶賦似

珠雲　小野務平

良緣ト吉社前盟
梅竹一窗淸更淸
夫唱婦隨能協力
唯當精勵起家名

妖刀流轉

邑井貞吉演

(96)

佐々木今朝吉畫

魔劍の行方　(二)

開かれて十內が始めて今まで忘れてゐた刀の事を思ひ出し

十『アゝそうそう〳〵、刀、刀あれは谷底で拾ひましたのが思ひやられ、身の毛もよだつ立つようで御座います』

平吉も身體を堅くし

平『何とマア酷い目に遭ひなすつたものだらう、何しろ氣味がわるくて可かねえと思つてはめて見たら何と寸法が丁度いゝだ、それからマアそうして鞘へスポリと納まつて置きましたよ、何うせ入用のねね鞘だから、そのまゝ持つて行かつしやるがいゝだ』

十『左樣で御座いますか、いろいろと有難う御座います、然し此刀は拾ひもの故お屆けの手續きもせねばなりますまい、夢中で拾つては來たのですが、どんな刀か一度よく見て置きませう』

十內が座り直して、刀を取上げスラリと鞘を拂ふのを、平吉も怖々覗き込む、以前は青山家のお庭番を勤めた十內のこと、身分の低い小者ではあるが、見よう見眞似で刀は何うして見へて參りましたが、よくよく見ると柄際に近い處へ棟家と聞かされ、驚いて逃出しながら

十『オヤ、鞘がはまつて居ります』

平『ウンそりやな、私の家に古くからゴロ〳〵してゐた刀があつただよ、何うもち渡り、何ともいへぬ不快劍は餘程以前に紛失をして行方知れず、御詮議中といふ事を聞いて居る。

十內は思はず持つ手が慄ふ

講談

呼吸疾患救濟の王……

陸軍御用
帝國大學醫學部御用
官公立醫學專門學校御用

吸入用酸素
體溫計（メートル　グラス）

御用命次第迅速に御屆け致します。

平町古鍛治町縣社ノ下

處方箋調劑所　阿康藥局

電話四四番
振替口座東京三〇〇五五

肺病ロクマク

其徴候としては原因なくして肩がこるとか胸が痛むとか、盜汗が出るとか、輕くて機嫌する『セキ』をするとか、顏色が段々蒼白くなるとか、體重が月々著しく減ずるとか、朝より午後になると輕度の熱が數日以上續く場合感冒又ハ流行性感冒の後久しく疲勞不快の感覺を脫せざる場合には『ゼヒ』一二週間位服用して下さい、必ず御滿足を得る事と信じます、今迄に全快せられし御方は數多く御座います。

此藥は他の藥店にありません。

價一週間…三圓　二週間…五圓五十錢

常磐線植田町
ハイロノール
代理店　安田屋藥局

電話一〇三番

外科、內臟外科、院長安齋徹
エツキス光線科
新設……產婦人科　醫學士黑澤廣

平町田町
入院隨意　安齋醫院

電話四七五番

御贈答品には
ニンベン
かつをぶし
千宍戶屋商店

平町四丁目
電話（鹽干部）二一五番
（鮮魚部）四〇七番

大ドライヤーを備へつけました

『皆々樣の化粧院』として常に御贔屓に預ります平驛前水野化粧院は昨年オゾン器を備へつけまして御滿足を受けましたが、更に此の度『パーマネントセット』『洗髮』『染毛』用として『ドライヤー』を設備致しました、ドライヤーを御使用になればパーマネントセットも、洗髮も、十分間以內に又どんな白、赤毛でも五分とからないうちに物の見事に仕上ります。スピートをお好みの今日どうぞ御利用下さいませ。

尙春のフエツシヤルマツサージ（美顏術）にはオゾン利用が第一で御座いますから海に、山に或は遠く御旅行なさる時、或は御歸りの際は是非御顏の御手當に『水野』へ御立寄り下さる事をお待ち申しております。

平驛前
水野化粧院
主　水野冬子
電話（營業所六七八番　自宅五二五番

新時代の職業
コツク見習募集

小學卒業生十六歲ヨリ
十八歲迄ノ方優遇ス

御希望の方は至急御申込を乞ふ（可成親權者よりの申込みを歡迎）

レストラン　サロン

平・驛前・電二五二

技工代診希望ノ者十八才以上經驗無キモ可一名入用

植田本町
森合齒科醫院

電話七一番

時代の要求皆樣の足!!
尼子タクシーへも
豆タクが入りました。

御立寄から玄關へ……迅速簡便
是非御利用を……。

市內……二〇錢　市外……四割引

流線型セダン、大型貸切バス
營業所は二丁目尼子自動車部より發車いたします。

平町二丁目
尼子自動車合會
電話六四〇番

産婦人科
外科
皮膚科

午前　宅診
午後　往診
入院　隨意

平城醫院

平町田町（元合津醫院跡）
電話五五九番

中古各種レール鐵管
礦山用機械器具類
製鐵原料問屋

二大製鐵會社特約品
海軍工廠御用達
銅鐵
機械　KS　井尻七三郎商店

出張所　福島縣平町鍛治町十一　電話五二二番
本店　大阪市南區安堀町三十三番地　電話東五三三四番
支店　吳市淸本通十一丁目一番地　電話二一二〇番

實印は
刻方に依つて
運の向く實印と
運を失ふ實印と
になります

易者

一司堂印舖

平町三丁目警察通り

御買上品精々御安く納品致します
御拂下品は精々御高値に買受ます

高島屋

平町二丁目
電話五三八番

男女學生夏服

高島屋

廣背柄新
レンコート

品製既ニ並文注

今明二日に亘つて 平—上野間運轉試驗

薫風を走る

不定期急行の增發前奏

昨今の當磐線各列車の旅客が膨脹し殊に急行の如きは立ん坊列車の非難をその儘受けて居り更に夏休みに入ると觀光客、歸鄉する學生等で旅客の急增は豫定の事實で國鐵ではこれら急增する旅客緩和のため暑休直前七月一日より當磐線廻り青森行臨時急行を增設する事に決定、即ち

上野發午前七時平發午後十時二十八分、青森着午前七時四十五分の下り二〇一、青森發午前十時平發午前七時二分、上野着午前十時二十五分の上り二〇二列車の直前に右と同樣の不定期急行を新設する事になつた盲腸報の如くである

水戸運輸事務所運轉係では右三急行の運行を圓滑ならしめるため甲速度（急行速度）設定のため今二十五日より明廿六日へかけ上野、平間で急行列車の牽引試驗を行ふ事になつた、使用者は二〇一、二〇二、機關車がC五一型牽引重量三百トンといふ現在の急行その儘である

出願五十名

氷屋さん申込殺到

月近い初夏の陽がカツ！と照り出し水！水が戀しくなる、扱日のない氷屋さんは之より先ドシ〳〵平磐に『開店許可』の届けをなし、きのふ迄にこの數五十三名の多きに上つたので係官も『この分ではこの夏のた天氣は上々の見通しがついてるんだらう……』と書類整理に忙しい

きのふの雨は切り上げよく霽れて六

都市豫選に備へ

—郡工を迎へて一戰

制覇を目指す入山軍

昨年東北礦山野球に見事な勝利を制して意氣あがる入山軍は愈よ來月十二、三の兩日に亘つて行はれる都市對抗地方豫選を前に目下連日猛練習を續けて居り來月六日の日曜には午後一時から向右大會の優勝チームと判明、二十四日檢擧

四中等校爭覇

磐城時報社主催の濱三郡下中等學校野球大會

日午前八時から磐中グラウンドに擧行、磐中、平商、双葉、相馬の四校により四試合を行ふ

體協軟式

體育協會石城支部の軟式野球選手權大會

來月十三日平商、第一兩球場で擧行

天氣豫報

小名濱測候所發表

今晩は北西の風晴明日は北西の風晴一時曇

二十六日

（小名濱潮候實測表）

滿潮前三、三五　干潮前一一、〇〇
後六、一〇　干潮後一〇、五五

四月廿七日　水曜　新暦
五月廿二日　癸丑　友引
六日　戊申　赤口

諸判定勝宿
東京市本郷區湯島四丁目
高島易斷總本部　神誠館

▲一白　新規の計畫は通ひ思ひに運ばず定案なき時▲二黒　牛の歩みも一歩一歩と終には遠きに達せん▲三碧　意志通りに進むは最初のみ次第にはかどり難し▲四綠　協調和談を旨として萬事を取計れば效あり▲五黄　平靜なる氣象なれども他事に心を移すは不利▲六白　跳離すれば頓挫す勢に任せて驅逐するは凶▲七赤　出入頻繁にして商賣はん昌千客萬來といふ日▲八白　我意を貫かんとすれば他の反感を生ずべし▲九紫　焦らされば開運を起す事なし金談は控へよ

廣告

連鎖店にあり
商標登録
石燈籠
※……※
東西會社の
新商品
良い電球は
眼の護り
トウランプ
國産

六丁目
木村外科醫院
電話　三〇九番

高久病院
院長　高久忠
電話五一三番

◎端午飾りのトップは
フクダヤ

豐月特作
御座敷飾りセット
新型武者人形
甲冑飾セット
弊店特製の
鯉のぼり八
好評噴々

『是非』
御一覽下さい
水道　同日午前十時、公
設共同栓設置の件

東京第一流の
五月人形
フクダヤ祝品部
平二丁目

增員、劈頭夙くも

白兵戰展開か？

神谷村議選擧迫る

村議戰が來る三十日の目睫に迫つた神谷村では既に夫々各部落會合を了し定員十五名中

中神谷四　鹽野二　上片寄二　下片寄二

計十名を豫選し殘る上神谷、鎌田も今二十五日會同前夜の出馬確實な爲め茲に一名二名、後寄三名を目標に決定する筈で此儘推移すれば在り定員增加劈頭一局部に定員の十五名となり、競爭想はぬ激戰が演出するものを避くる爲縣當局其他に對して斡旋大に努め從來の定員を超過となるらしい形勢に

さらば平町よ！

—來月一日午前零時—縣社前で袂別の式—

十時四小學校生徒の旅行列、更に十一時からは第一校で舊平驛も加はつた公職員四百名列席の祝賀會を開く

義教費國庫交付金

郡下へ十一万餘圓

きのふ割當決る

昭和十二年度市町村義務教育費國庫負擔法第三條後段（三市を除く）に係る本縣下三百七十五ヶ町村に對する交付金は七十五萬六千九十四圓卅二錢と決定、二十四日縣敎育課から發表された、交付期は五月、七月、九月、十一月の四回に亘るが交付金は前年度に比し一萬二千四十圓五錢の增加を見、これを敎員一人當りに見ると六十二圓六十錢一厘八毛で兒童一人當りは一圓六十八錢七厘七毛となつて

泉	二、二一三、四二	
植田	三、〇九二、八二	
錦	二、三五七、〇四	
上遠野	二、六四六、一一	
川部	二、一三五、八二	
平	一、二五一、二五	
飯野	一、八〇六、三七	
夏井	一、三七八、九〇	
豊間	二、〇八五、一六	
九八一、八三		
鹿島	一、一三五、四〇	
玉川	四倉	三、九九九、五四
大野	二、二二二、一七	
平窪	一、六二一、九七	
川前	一、七一八、四五	

（單位錢）

其頃の町議戰を顧る

現在の約六分の一に過ぎなかつた

級別掉尾の有權者數

△生記

（12）

何名かの犧牲者を出し、而して少からず町民の輿望を擔つて町會に送られたる以上先づ優勝者として必驕る周圍の思惑から尚は長鞭馬以前に於て、其實の如何に腹に及ばなかつたのか不幸すれば、之れ疑も無く一部の後援有權者否全町民を愚弄したものも無いではないが、出馬は次期立候補の準備的動の材料として使用すべく選擧の內容に於て從來に比行爲にして、自己の信用與餘りに貴重敬虔なる性質を幾分洗練彫琢の跡あるの望が如何なる程度に於て扶有するものなるを以てゝあが如何にも町民の自覺を最殖されつゝあるかを如實にも雄辯に語つて必喜ばしく知らんとしたる試驗的の選至嘸敢て望を新議員に致す動のみ。なる理由の下に所所以である

×

落伍者の一人たる少壯某人はその風說の決して信なる、再言す、以上某の言辭事『戰の跡を顧て』

未だ曾て類例を見ざる迄に激烈を極めた平町議の選擧戰は、昨日の一級選擧を以て玆に完全にその幽圓を枯る。酒盃を擧げて欣ぶ當選者の半面には、潛々として特に庶幾かるべく發奮せねばならぬではなかろうか。落膽もさる事乍ら、町としる某の爲更心より之を惜む者あるを忘れてはならぬ而も今次の新議員顏ぶれをての一損失かも知れぬ。乃ものである。蓋し所謂清き持ち上つたのであつた

×

本文中少壯候補者が果し

統制時代!!

愛國印全國統制小學生服

聖社は全國小學校兒童の服裝統一化を試みて非常時に相應しい男（國防色カルゼ生地）女學生服を製作發賣して居ります。

このカルゼ生地は堅牢な優秀地で仕立、特色としては

▲ポケツト、小股等す一ヶ所にカンヌキを施し絶對にホコロビず。▲襟カラー及び袖備ボタンを附す。▲襟章學年番號及び愛國機國防マークを附す。▲修繕用豫備生地を附す。

高等科統制服　卒業後の使宜を圖り青年學校と同一型を製作し、敎育家及び兒童に絶對的の好評を賜つて居ります。

愛國印文部省陸軍省推奨
全國統制小學生服
縣下總代理店　三澤屋營業所
近藤兵衛
若松市大町三四の竪